

東部 NN 通信

＝ 第 55 号 ＝
令和5年7月31日発行

About—

「東部NN通信」は、石巻地域の農業農村整備事業に関連する活動等を広くお知らせすることを目的に、年3回発行しています。

掲載希望の情報等がありましたら当部農村振興班までご一報ください。

今後ともよろしくお祈いします。

Contents—

ウクライナ農業行政官の「大川地区」視察	1
農地等震災復興現場検討会の開催、 ため池ハザードマップの公開	2
R5新規採択「下福田・新田地区」について、 石巻産オリーブ・東松島産桃の生育状況	3
田んぼの学校の実施状況、多面安全管理の徹底	4

お知らせ



「石巻圏域の農業農村整備2023-2024」を発行しました。紙媒体の配布、[当部HP](#)で公開を行っています。

ウクライナの農業行政官が「大川地区」・長面排水機場を視察しました



▲「大川地区」での説明の様子



▲ 集合写真

4月19日水曜日、ウクライナ農業政策食料省のマルキヤン・ドゥミトラセヴィチ次官ら5名が、石巻市河北に位置する「大川地区」及び長面排水機場の視察を行いました。

ウクライナは国土の約7割を農用地が占める世界有数の農産物生産・輸出国です。しかし、2022年2月からのロシアによる侵攻で農業用インフラや農業機械に多大な被害が生じ、現在復旧復興計画に取り組んでいます。独立行政法人国際協力機構（JICA）の招へいによって3日間の日程で視察が実現し、その2日目に管内での視察が行われました。

「大川地区」は東日本大震災によって農地が水没・浸水し、農業用施設においても甚大な被害を受けました。被災後、災害復旧事業と併せて平成23年度から令和4年度にかけて農山漁村地域復興基盤総合整備事業にて農地整備が行われ、令和3年春に全面的に営農を再開しています。

視察では、地区概要や復興の歩みについて当部から説明を行いました。視察団からは海岸に近接した地理的条件の中での用水確保の手法や送水方式の仕組み等について質問があり、効率的な復旧・復興に向けてのヒントを得た様子でした。



農村振興課作成 実験動画「仕組み丸わかり！模型で実験
『田んぼダム～普段は田んぼ、時々ダム～』

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nosonshin/tanbodamu-jikken.html>



農地等震災復興現場検討会が開催されました



▲「奥松島地区」の説明の様子



▲ 東松島市 渥美市長からの挨拶（大曲地区）

6月22日木曜日、水土里ネットみやぎ東部支部、水土里ネットみやぎの主催で「農地等震災復興現場検討会」が開催されました。

東日本大震災から12年が経過し、復興関連地区の農地整備事業が全て完了しました。今回、復旧・復興にご尽力いただいた、地方自治法に基づく他県からの派遣職員の皆さんをお招きし、復興後の状況を説明しました。

検討会は東松島市の「奥松島地区」、「大曲地区」、石巻市の「大川地区」の計3地区で行われ、東松島市 渥美市長、鳴瀬土地改良区 横山理事長、河南矢本土改良区 門間理事長、北上川沿岸土地改良区 大内理事長から挨拶をいただき、震災後に各地区で設立された「(農)奥松島グリーンファーム」、「(株)ぱるファーム大曲」、「(株)宮城リスタ大川」の皆さんから営農の状況等についてお話しいただきました。

派遣職員の皆さんに復興後の様子と共に、感謝の気持ちを直接お伝えする会となりました。

ため池ハザードマップが公開されています



▲ ため池監視システム（写真右）設置の様子（牛網堰ため池、東松島市）

ため池において、決壊した場合の浸水区域に家屋や公共施設が存在し、人的被害が想定されるものは「防災重点農業用ため池」に指定されています。これらのため池については、決壊した場合の浸水想定区域や避難所等を示したハザードマップを各市で公開しています。

東部管内のため池ハザードマップ

石巻市（18か所）

東松島市（3か所）



[産業部農林課HP](#)



[産業部農林水産課HP](#)



農村振興課作成 農業用ため池における水難事故防止用啓発動画
「【ため池事故防止】まもろうね！ためいけルール」

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nosonshin/tameike-rule.html>



令和5年度新規採択「下福田・新田地区」について



▲ 下福田・新田地区

国土地理院撮影の空中写真（2013年撮影）を加工

事業概要

事業名	農業競争力強化農地整備事業（中山間地域型）
受益面積	67.8ha
関係市町村	東松島市
関係土地改良区	美里東部土地改良区
予定工期	令和5年度～令和12年度

本年度、新たに農業競争力強化農地整備事業「下福田・新田地区」が採択されました。

本地区は東松島市の西部に位置し、鳴瀬川と鞍坪川の東側に広がる水田地帯で、鳴瀬川沿いでは白鳥が飛来するなど、自然豊かな地域です。

現在は、水捌けの悪い10a程度の不整形な農地と、隣接する狭い農道、用排兼用の土水路からなる条件課題のほか、農業の後継者不足も深刻な状況となっています。

そこで、今回の事業では、大区画ほ場とするための整地工や道水路工など、一体的な区画整理を実施します。また、新たに農業法人を設立し農地集積を図ると共に、にんにく、大豆、たまねぎなどの新たな高収益作物へ取り組むこととしています。更に、平坦部の冠水被害防止のための「田んぼダム」への取組、水田周辺に生息する生物の保全のための環境配慮施設の設置なども行い、持続可能な地域農業、農村維持活動の実現を目指していきます。

Topics

石巻産オリーブの栽培指導が行われました



石巻市では平成26年度からオリーブ栽培が始まり、(農)みのりと(株)宮城リスタ大川などが栽培に取り組んでいます。昨年はオリーブオイルの販売も始まりました。

6月8日木曜日、香川県の(株)アライオリーブを講師に招いて栽培指導が行われました。順調に成長しており、10月頃に収穫を迎えます。

(◀ 栽培指導の様子)

東松島市宮戸で桃の袋掛けが行われました



東松島市宮戸では震災後に設立された「奥松島果樹生産組合 いちじくの里」によって、平成28年から桃やいちじく、柿といった果樹が栽培されています。

ほ場では3種の桃を栽培しており、今年も6月に桃の袋掛け作業が行われました。収穫は7月下旬から順次行われます。

(◀ 桃の袋掛けの様子)



「田んぼの学校」が開催されています

「田んぼの学校」は、多面的機能支払交付金事業の活動組織や管理体制整備推進協議会の普及・啓発活動として、管内の小学校にて毎年度開催されています。

7月時点で以下のとおり田植え体験や農業水利施設の見学会、生き物調査などが実施されており、農業・農村について関心と理解を深める活動が実施されています。

小学校名	実施日	実施内容	主催団体
北上小学校	5月11日木曜日 7月5日水曜日	田植え体験 生き物調査	北上地区保全会
広淵小学校	5月12日金曜日	田植え体験	広淵ふるさと保全会
鹿又小学校	6月14日水曜日	出前講座・施設見学会	鹿又ふるさと保全会
鳴瀬桜華小学校	6月27日火曜日	生き物調査	東松島地区管理体制整備推進協議会
須江小学校	6月30日金曜日	出前講座・施設見学会	須江ふるさと保全会
前谷地小学校	7月18日火曜日	出前講座・生き物調査	前谷地ふるさと保全会



▲ 田植え体験（北上小）



▲ 施設見学会（鹿又小）

多面的機能支払交付金 草刈りなどの活動中の事故にご注意ください



◀ ▲ 「共同活動の安全のしおり」
(農林水産省作成)
QRコードから閲覧できます。

多面的機能支払交付金事業における、草刈りなどの活動中の事故が全国的に発生しています。水路での事故が多く、転落・転倒の事故が発生しやすい傾向にあります。

作業にあたっては農林水産省作成の「共同活動の安全のしおり」を参考に、保険に加入するとともに、作業前・作業時の安全管理の徹底をお願いいたします。

事故やケガが発生した際には速やかに市や事務委託先の土地改良区へ事故報告をお願いいたします。



宮城県東部地方振興事務所 農業農村整備部（編集：農村振興班）

〒986-0850 石巻市あゆみ野五丁目7番地
(宮城県石巻合同庁舎4階)

Tel 0225(95)1411 (内) 2631

Fax 0225(96)4880

E-mail et-ss-nos@pref.miyagi.lg.jp

URL <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/et-sgsin-ns/>



▲ 部HP